

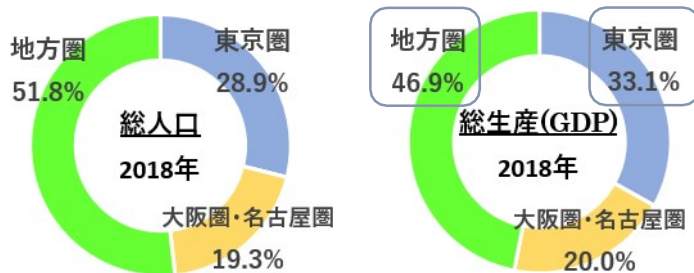
三村委員提出資料

- 県内総生産を地域別に集計すると、対全国GDP比で、東京圏は33%、地方圏は47%を占める(2018年度ベース)。 ☞【図表①】

〔 東京圏＝東京・千葉・埼玉・神奈川
大阪圏＝大阪・京都・兵庫
名古屋圏＝愛知 〕

- 2007年度から2018年度の変化を見ると、人口が東京圏に一極集中する一方、GDPは地方圏の方が僅かながら高い成長率を示す。 ☞【図表②】
- 特に、持続的に東京圏を上回る高い成長を遂げている県が少なくない。 ☞【図表③】

【図表①】 総人口・総生産(GDP)の地域別シェア



【図表②】 2007→2018年度 地域別変化率

	総人口	総生産(GDP)
東京圏	+ 4.6%	+ 2.3%
大阪圏・名古屋圏	—	+ 1.3%
地方圏	▲ 4.6%	+ 3.0%
合計	▲ 1.2%	+ 2.4%

【図表③】 2007～2018年度 県別の総生産(GDP)推移

